

柏南ロータリークラブ 会報

2025-2026 片岡達生年度



よいことのために
手を取り合おう



第46代会長 片岡 達生
幹事 井畑 和士 齊藤 洋子

第2021回 2025年8月26日 (火)

ガバナー公式訪問

会長挨拶

皆さま、こんにちは。
本日は公式訪問にあたり、時田ガバナーを私たち柏南ロータリークラブにお迎えますことを、心よりうれしく思います。ようこそお越しくださいました。

事前に卓話原稿を拝見し、その中で特に印象に残った言葉がございます。

——「変革とは戦略から始まらない。それは友情と信頼から始まる」。
私たちのクラブも、会員数や出席率の低下、さらには次代を担うリーダーをどう育てていくかといった課題に直面しております。確かに変革は必要ですが、その出発点は戦略や制度ではなく、まずは「互いを信頼し、楽しくつながること」であると、改めて気づかされました。

この考え方は、私が今年度に掲げた「奉仕や親睦の土台には仲良しクラブが必要」という思いとも重なり、ガバナーのお言葉に励まされた気持ちであります。

本日の卓話を通じて、会員の皆さまにもぜひ「クラブを変える前に、自分自身はどう変わるか」という視点を持っていただきたいと思います。

また、この後の「会員増強ディスカッション」では、「どうすれば仲間が増えるか」「クラブの魅力をどう伝えるか」について、自由に、そして前向きに語り合ってくださいと思います。新しい発想は、時に和やかな雰囲気の中から生まれるものではないでしょうか。

友情と信頼を基盤に、私たちのクラブがより良く変革していけることを願い、時田ガバナーの卓話を楽しみにお待ちしております。



例会ハイライト



ガバナー公式訪問

本日の例会では、第2790地区ガバナー・時田清次様をお迎えし、ご卓話を賜りました。

まず、国際ロータリーの動向として、2025-26年度国際会長にフランチェスコ・アレツォ氏（イタリア）が就任することが紹介されました。RI会長メッセージ「UNITE FOR GOOD（よいことのために手を取り合おう）」は継続され、世界の分断を超えて友情と信頼を基盤に活動していく重要性が示されました。



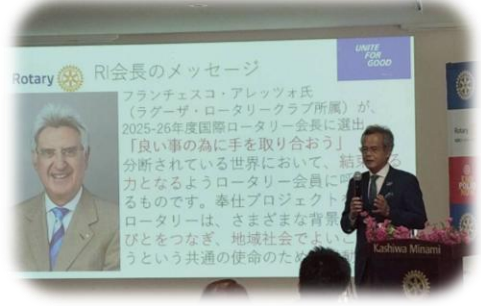
時田 清次ガバナー

続いて、時田ガバナーご自身の考えとして「変革とは戦略から始まらない。それは友情と信頼から始まる」という力強い言葉が述べられました。クラブが直面する会員減少や出席率低下といった課題に対し、まずは会員同士が友情と信頼で結ばれることが出発点であるとの強調に、会場の多くが共感しました。

また、ロータリーの行動計画「より大きなインパクト」「参加者基盤の拡大」「かわりの促進」「適応力の向上」の4つの優先事項について説明があり、クラブの健康チェックや行動計画の立案・実施を通じて、変化のリーダーとなることが求められていると示されました。

さらに、地区独自の取り組みとして「南総里見八犬伝プロジェクト」が紹介されました。八徳（仁・義・礼・智・忠・信・孝・悌）とロータリーの理念を重ね合わせ、千葉の文化・歴史を通じて奉仕と道徳の意義を再確認する活動です。美術館・博物館との連携やポリオ根絶イベントなど、公共イメージの向上をめざす具体的な計画も共有されました。

友情と信頼を基盤に、自分自身の変化と成長を出発点としてクラブを活性化していく。その強いメッセージに、会員一同改めて気持ちを新たにしたいひとときでした。



会員増強ディスカッション

会員増強をテーマに、各テーブルで活発ながら和やかな意見交換を行いました。

新入会員の定着、クラブに合った候補者への丁寧な働きかけ、入会前面談の大切さ、納涼例会など柏南らしい活動の活用など、多くの意見が出されました



麗澤大学をホームとする環境を活かしたロータリーアクト組織化の提案もあり、今後の会員増強に向けた有意義な時間となりました。

ワンコインニコニコ

8月26日 3,707円
累計 17,325円

幹事報告

●8月ロータリーレート 149円

今後の予定

9月 2日（火）通常例会・卓話・理事会
9月 9日（火）祝日休会
9月16日（火）夜間例会・卓話 19時点鐘
9月30日（火）移動例会
17時より 葛飾区立双葉中学校見学